

将来につなぐ共同宣言

——— 将来にわたる会社の発展と社員、家族の幸せの実現をめざして ———

私たち労使は、これまで「新宣言」の趣旨に則り、相互信頼に基づく健全で強固な労使関係を構築し、様々な課題に向き合いながら経営基盤の強化と社員、家族の幸せの実現を着実に進めてきた。今後、会社の経営の裾野が広がっていく中で、将来にわたって、日本の大動脈と社会基盤の発展に貢献するという使命を果たし続け、社員、家族が幸せを実感し続けられるように、ここに改めて我々が目指すべき労使関係の方向性を宣言する。

1. 私たち労使は、これまで時間をかけて培ってきた相互の理解と信頼に基づく労使関係をさらに強固にしていく決意を強く持ち、将来にわたる会社の発展と社員、家族の幸せの実現に努める。
2. 私たち労使は、一層の安全の確立や優れたサービスの提供など会社が担う事業の発展に取り組むとともに、新たな領域にも果敢に挑戦していく。そして、いかなる課題に直面しようとも共に乗り越える建設的な労使関係を将来にわたって磨き上げていく。
3. 私たち労使は、経営基盤の一層の強化に努めるとともに、将来にわたって社員が誇りとやりがいを持てる、働きやすい職場づくりに取り組んでいく。
4. 私たち労使は、あらゆる機会を通じて社員の意見や職場実態の正確な把握に努めるとともに、対等の立場で緊密な意思疎通や真摯な協議を将来にわたって積み重ね、それぞれの役割において、様々な課題の解決に主体的に取り組む。
5. 私たち労使は、社会的使命と責任を強く自覚し、これまで構築してきた労使関係をより一層充実させ、その理念を将来にわたり実践し、継承していく責務を担い続ける。

平成 29 年 8 月 3 日

東海旅客鉄道株式会社代表取締役社長

柘 植 康 英

東海旅客鉄道労働組合中央執行委員長

鎌 田 茂